

緑と彫刻のある町



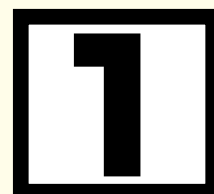
あけましておめでとうございます！津奈木中生徒とPTAが製作した門松が新春のお慶びを申し上げます。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1月の行事【ご案内】

- 1日(木) 元旦
- 3日(土) 成人式(文化センター)
- 5日(月) 官公庁御用始め
- 7日(水) キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 11日(日) 熊日三太郎駅伝大会
- 18日(日) 新春親子たこあげ大会(総合グラウンド)
- 21日(水) キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 開催中 境野一之展、坂本寧展(美術館、～4/12)

2009
Vol.516



未来へはばたく教育づくり

西川 裕 町長 × 塩山 一之 教育長

今月号は新春特別企画として、いま注目の『教育』にテーマを絞った対談を企画しました。

対談を行うのは、西川裕町長と平成20年10月に就任したばかりの塩山一之教育長。津奈木町の未来を支える教育のあり方について語っていただきました。

【序章】

町長への質問「町政の中での教育の位置付けについて」

少資源国・日本においては、やはり人材が宝です。経済大国の地位を築いたのも教育があったからこそだと思います。本町においても一番の宝は人です。教育予算についてはソフトを中心に力を入れていく必要があると考えます。

教育長に質問「本町の教育行政のキーワードについて」

今あつたようにまずは人づくりですね。それから子どもから高齢者までの教育づくり、そして人的・社会的・文化的財産、更にすばらしい自然環境などここに住んでいる人も気づいていないものをいかに生かすかという視点、それから「生きる力」の4つだと思います。生きる力とは確かな学力、豊かな人間性、健康と体力を総称したのですが、子どもだけでなく全ての人に当てはまるものだと思います。そういったものを育て、全ての人の生涯を通していきいきと豊かな生活をおくってもらう。そのための環境づくりが使命だと思っています。

【学校教育編】

子どもを取り巻く環境について

町長 私は都会と田舎では少し違うと思います。都会は塾などの学習環境は整っていますがコンクリートの中で生活している。逆に田舎は塾はないけど土の上で生活しています。その点では田舎の方が情緒的に安定した生活が出来るのではないかと思います。すし、このことは特に子どもの発達過程において大事なことだと思います。地域コミュニティにしても、田舎は地域全体で子どもを見守っているという状況にあります。田舎の環境の方がのびやかで骨太の子どもに育ってくれるんじゃないかという風に思っています。

教育長 確かに田舎は競争が少ないので緊張感がないのはあると思います。他の環境はいいと思います。それから今の子どもは自然に親しむ機会が少なくなっていますので、自分達の身のまわりにある豊かな自然と関わりあう仕組みづくりが必要だと感じています。それから人と人とのつ

ながりですね。昔は子供たちが群れて遊んでいました。今は家の中でゲームで遊んでいます。学校でも横のつながりがなくなっています。すし、このことが相手の気持ちを持ちを推し量れないという状況につながったのではないかと感じています。

町長 子どもの数が減ってきたのが大きな原因でしょうね。昔は子どもの数が多くて、リーダー格の先輩がいて下の子はそれを規範として学んでいた。遊び方についてもけんかにしてもそうです。きちんとしたルールがあつて、それをみんなですべて守っていたと思います。今はテレビ画面の中で無機質な情報としか向き合っていない。そこが大きな問題です。そして、今は親が色々口を出しすぎですね。これは働き方など社会全体の構造上の問題もありますが、昔のように子どもたちを遠くから見守ることも必要だと思っています。

教育長 確かに昔はよその方からよく怒られていましたね。安全安心な地域づくりというのは地域の力を借りないといけないことです。そのように子どもたちを地域で見守る姿勢が大切だと思います。

家庭教育について
町長 ひとつ気をつけて欲しい

のは、子どもをしかるときにはしっかりと理由を説明しなければならぬということ。また、小学校までは子どもと一緒にいる時間を確保して欲しいですね。その経験が大きくなってから財産になると思います。

教育長 大切なのは、大人が持っている経験や知識を子どもと共有することだと思います。これが日本の伝統文化を引き継いでいくことにもつながると思います。

学力向上について

教育長 今の子どもには昔の子どもと比べて優れている点もたくさんあります。まずは物怖じしないこと、そして自己表現力が豊かだということ。それからなんと、言ってもメカに強いし、新しいものをいち早く取り入れる柔軟性がありますね。さらに津奈木の子どもはよくあいさつができるとほめられます。良い習慣は、学校でも家庭でも大人が率先して模範を示せば、更に頑張ってくれるでしょう。

町長 私は今の子どもたちには知識はあっても智慧がないのではないかと感じています。やはり生きていく上で生活の智慧を身につけてほしいと思います。それ



から最近の子どもには我慢する力がなくなってきたのではないかと感じますね。ひとつは生活が豊かになり物があふれていることが原因かもしれません。

教育長 学力向上についてですが、以前は学力を知識や技能を中心に測っていましたが、現在は、それらに加えて、学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力等を活用して問題解決する資質や能力等を含めたものを『確かな学力』としています。本町においても、全ての学校で学力向上を図るための取り組みとして、新しい学力に対応した評価問題づくりなどが始まっています。結果としてこのような取り組みが国際社会の中で通用する人材につながるのではないかと考えます。

町長 それから、これは子どもだけの問題ではありませんが、私は一番大切なのは体力と気力だと思えますね。気力は根性と言ってもいいかもしれませんが。最後まであきらめずにやり遂げる体力・気力が一番大切だと思っています。

教育長 体力を支えるといった意味では食育もありますね。地産地消につながる取り組みで、何より生活の基礎となるものです。

行政として取り組むこと

町長 行政で何もかもやることはできません。家庭や地域と役割分担をしながら様々なことに取り組んでいかなければならないと思います。

す。特に経験・知識が豊富な高齢者と一緒に何かを学ぶような仕掛けはやっていかなければならないと考えています。

教育長 現在、教育委員会では「つなぎ遊びの学校」という事業に取り組んでいます。そのような取り組みの中で智慧(生活力)をつけていくと欲しいと思います。

学校再編問題について

町長 まず、学校再編については、子どもの教育向上の観点から考えることが一番重要だと思いますが、その上で施設管理の面から発言しますと、赤崎小は「存知のおり海の上に建設されています。塩害で腐食しやすいため耐震強度等からも危険校舎に近づきつつありますので、まずは安全面を確保しなければならぬ」という問題があります。平国小は校舎の危険度からは比較的緊急性は低いかと思えます。また、本町においては校舎間の距離も他町と比べると短いため、もし再編になった場合も不便をおかけすることは少ないのではないかと考えています。

教育長 教育委員会としては、学校の適正規模や施設等の条件整備など子どもが生きていく力をよくするために最適な学習環境づくりをいかに進めるかといった視点が最も重要であると考えています。今後も保護者をはじめ地域の方々のご理解を得ながら学校再編を進めていく

必要があると考えています。

町長 本当にこの問題は大人の理屈だけで進めてはいけないと思います。子どものためになるのか、それに尽きますね。

津奈木つ子に期待すること

町長 積極的な考えや行動が出来る子ども、そして正直で誠実な子どもになって欲しい。そして我慢ができる子ども、情豊かな子どもであって欲しいと思います。

それから何と言ってもやさしさです。やさしさとは勇気につながる大切なものだと思います。

教育長 私も同じですが、付け加えるとなると、やはり津奈木に生まれたことを誇りに思う子どもになって欲しい。そして津奈木が大好きだと言える子どもになって欲しいと思います。

町長 教育はやはり内容ですよね。どんないい校舎を作るよりもこれを実現するためにどのような教育をしていくかが一番大切だと思っています。

全町民が学びあえる環境づくり
町長 人は生まれてから生涯を通じて学習するものです。そのような学習機会を作っていくのも大切な仕事だと思います。

教育長 生涯学習講座に参加される方を見ると、自分で学ぼうとする意欲が強くそれを生きが

いとされています。まずはそのような取り組みを今後も続けていく必要がありますね。それから生涯学習は大人だけの問題ではなく生まれたときからすでに始まっています。子育ての中にも教育がありますし、そのようなあらゆる求めにこたえていく必要があります。具体的には先ほど述べたような子どもと大人と一緒に学ぶ機会づくりを進めたいですね。童謡など日本のこの歌を一緒に歌ったりするのはいいと思います。

町長 確かに「ふるさと」や「赤とんぼ」なんかは泣けてきますよね。それはいいと思います。それから町民のみなさんをお願いしたいのは、子どもと一緒に勉強して欲しいということ。子どもから教わることも多いと思いますので、一緒に学ぶ姿勢を持つて欲しいと思います。

教育長 それは教師にも言えると思います。本当に必要なのは、みんなと一緒に学ぶという姿勢なのかもしれません。

文化的な取り組みについて
教育長 特に問題に思っているのが読書ばなれの問題です。読書は想像力を育むにはとても効果的な学習です。また、この問題は文章力の低下にもつながることですので危機感をもって取り組みたいと思います。

町長 町でも図書館の機能拡充については検討を進めています。すぐには無理かもしれませんが、子供たちの学習の場としての改修等は将来的に必要になってくると考えています。

教育長 それから町には文化財もありますし、美術館などの文化施設もあります。文化的な取り組みを学校教育の中に取り入れることも必要になってくるかと思っています。教育委員会としても子どもたちの作品を展示する場所を「まちかどギャラリー」として、町内に設置したいと思っています。

町長 子どもの頃から感性を磨くことは非常に重要なことです。学校教育の中で美術館をもっと活用して欲しいですね。

「最後に」

町長 教育とはまさに未来への投資です。道路整備などと違い即効性はない。しかし誰もが重要性を認識しているように未来を支えるのは教育であり人材です。本当に大変ですが、今後もソフト面を中心に頑張っていかなければならないと思います。

教育長 教育委員会としてもこれまで述べたような課題を解決するため、それにふさわしい教育環境づくりに積極的に取り組んでいきたいと思っています。

2008 年を振り返って
-playback 2008-



第58回を数える三太郎駅伝大会。一般の部では総合3位でしたが、津奈木中学校が9チーム中5位という成績をおさめました。

今年は津奈木ジュニア男子チーム旋風が巻き起こりました。2月のTKUカップに続き、8月の学童五輪でも見事に県大会を制覇！なお、現在部員を募集中です！

3月30日、グリーンゲート眼鏡橋公園をメイン会場に開催。参加者は彫刻を巡る約6kmのコースをクイズに答えながら歩きました。

新進気鋭の美術家 岡山直之さんと一緒に日常に潜むアートの素材を掘り起こし、自由で大胆な表現活動を楽しむ津奈木ハートマン計画が始動しました！

5月25日、川内地区の田んぼをメインステージに第4回目となる「つなぎ・どろんこバレーボール大会」が開催され、200人を超える参加がありました。

総合の部をはじめ一般の部、小学生の部でも3位という結果に終わりましたが、中学生の部では2位に食い込む健闘を見せました。

7月13日、芦北町湯浦で開催された本大会には、ポンプ車操法の部に役場機動隊、小型ポンプ操法の部に第3分団と第4分団が参加。第4分団が3位に入る健闘を見せました。

競舟大会は王者・大泊チームが5連覇を達成。
野球大会は降雨の影響で途中（ベスト4）までの開催となりました。

9月12日、改善センター、赤崎漁村センター、平国コミュニティセンターで敬老会を開催。みなさん、これからも長生きしてくださいね！

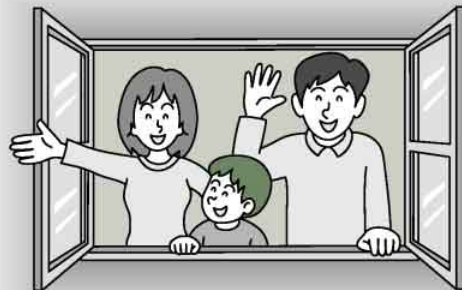
さわやかな秋空の下で開かれた陸上大会では染竹チームが優勝！またミニバレー、野球、競舟を含む年間総合の部でも染竹チームが見事2連覇を達成しました。

11月8日・9日の2日間、総合グラウンドをメイン会場に開催。会場では様々な催しが開かれましたが、中でも9日のブロンズマラソン大会には588人の参加がありました。

毎月第2土曜日、グリーンゲート広場で開かれる「つなぎ朝市」が3周年を迎えました。それに伴い12月13日は記念の催しも開催され、会場はたくさんの人で賑わいました。

An aerial photograph of a residential development area. A large, multi-lane bridge spans a body of water in the upper left. The surrounding area is a mix of developed land with buildings and parking lots, and undeveloped land with trees and vegetation. The text is overlaid on the center of the image.

津奈木干拓地内
さくら団地分譲中



page 5

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(78)5400
平成21年1月1日発行
第384号
○右の題字は「徳富蘇峰さん」
の額を移したものです。

芦北町志

津奈木



祝成人 未来へはばたく 成人者名簿 (行政区別)

成人式は1月3日(土)午前10時から、つなぎ文化センターで開催

竹 中	小川 鉄平	桜 戸	山口登陽賀	上下門	河合絵里奈	日 当	伊藤 久央
	下り藤麻紀	町 中	賤部 惇也		田口 真弓		篠原 卓人
	乗田 一恵		賤部 貴子		福田 優依		田嶋 亮
	松永 寿史	新 川	川崎 誠	福 浦	福田 歩美		林田 舞美
	山崎真莉子	古 川	坂崎 翔太		福田 成美	日 添	五島 陽子
	吉村 晶		西川 諒		福田 祥秀		福田 里奈
	宮川 瞳		山下 朋美		福山 康平	小津奈木	石田 麻奈
	山崎 貴大	大 泊	真野 翔太		福山 貴文		上野 秀人
	山崎 聖枝		真野 帆波	平国上	濱田 健智		中村 正浩
染 竹	川野健一朗	中 尾	浦田さやか		濱田 麻美	辻	橋口 孔明
	福山 靖久		小川 将吾		関田 圭		千々岩麻未
	前田 崇宏		湊本 竜平		平野 悠里	丸 岡	上田 舞
浜 崎	小坂 綾		六車悠太郎		村上 光		緒方 遼
	松本 兼明	古中尾	伊藤 龍		村嶋 結		木下 恭平
桜 戸	浦口 美奈		古本 俊二	平国下	長濱 景		永田 美保
	長友 美波	倉 谷	下田 祐也		野崎 千尋		
	林田 一輝		山本 翔太		濱田 愛		
	正木 秀平	内 野	大久保綾香		平野 りさ		
	松田 里美		吉澤 奈央		松本 和樹		

※この名簿は、中学校
卒業生名簿を参考に
作りました。

新成人としての決意



現在、電気専門学校に通っていて卒業後はプラント関係の仕事に就きます。社会人となれば、今までとは違った辛い事や悩む事が出てくるとは思いますが、それに負けないよう大人としての自覚や責任を持って弛まぬ努力と技術の研鑽に努めたいと思います。そして、ここまで育ててくれた親や自分を支えてくれた友に感謝し、これから先、少しずつ恩返しが出来たらと考えています。(伊藤久央)



いよいよ今年、成人を迎えることになりました。ついこの前まで高校に通っていたのに、もう成人だと考えるととても早く感じます。私はこれまでいろんな人に頼りながら生活してきました。しかし、大人の仲間入りということで、これからは周りに頼ってばかりはいられません。自分で考えて行動し、逆に頼ってもらえる人間になりたいです。(山本翔太)



成人を迎えるということは、これから先、自分の考え、行動に責任を持つという事だと思います。私はこれまで沢山のひとと出会い色々な事を学びました。現在、大学に通っており、将来の夢に近づけるよう努力しています。私は学んだことを活かして人の役に立てるようになりたいです。そして、色々な事に挑戦して成長していきたいです。(平野りさ)



早いもので今年成人式を迎えることになりました。二十歳になるとともに、まず第一に社会人としての自覚を持ち、自分の行動、助言などにしっかり責任を持たなければいけません。また、今まで育ててもらった家族、どんな時も支えてくれた友人に感謝して、これから恩返ししていきたいです。(古本俊二)

平成20年度生涯学習講座・自主講座紹介『ゴールつなぎ』

●毎週金曜日

午後8時～10時

講師は溝口貴子さんです。

(参加を希望する方は、つなぎ文化センター電話78-3096までご連絡ください。)

○参加者の声

忙しい生活の中で、週一回のコースは貴重な時間です。メ

皆様、あけましておめでとうございます。

『成せば成る、成さねば成らぬ何事も』という言葉があります。何もしないところには何も生まれない。何かを成そうとする(夢を持って何かに取り組む)その前向きな姿勢こそ何かが生まれてくるのだと思います。私

がまだ夢や目標なんて考えつきもしない中学生だったころのこと。担任の先生が、「チャンスの神様はい

ンバーの温かさに支えられ素敵な歌を楽しく練習します。その合間の語らうも豊かな話題で、示唆に富んでいます。懐かしい歌、新しい歌、格調高い歌と、みんなで思いっきり合唱した後の充実感は何とも言えません。コースは私たちの喜びであり、活力と潤いのある生涯学習です。歌唱力抜群の溝口先生のすばらしい指導がまた、魅力的なのです。(鶴田和子)

も今や高校生。時の流れを感じます。子育てに悩むとき、「私もそうだったよ」「無理しないで出たおいで」と笑顔で励ましてくれる先輩方。今私は練習に行けないけれど、いつでも優しく待っていてくれる、母の様な温かさいつも包まれています。おしゃべりの会かと思う日もありますが、それもまた良し。本当にみんな歌うことが大好きな、モト少女達なのです。(椎葉あけみ)

随筆



「ポジティブにチャンスをつかんで」津奈木中学校PTA会長 浦口佐美代

津奈木中学校のPTA会長をさせて頂いていただき、心許ない私のようなものにも、皆さんの御支援、御協力、すばらしく、津中の生徒のために保護者、教師がそれぞれの立場で協力し合い楽しいPTAの雰囲気ができあがっています。

す。加えて、地域の方々の子供たちを見守っていただいている優しい眼差し、言葉かけにも頭を下げるにはいられます。すばらしい環境の中で育み、育てられる津奈木の子供たちですから、いろんなことがあっても、是非、前向きにたくさんさんのチャンスをつかんで、成長してもらいたいと考えます。政治、経済の情勢は厳しいものがありますが、これから大人たちが子供たちに何ができるか前向きに考えてあげたいものです。最後、このような機会をいただき有り難うございました。今年も皆様にとりましてすばらしい年になりますよう祈念いたします。

短歌

つなぎ短歌会

黄の色につわぶき映ゆる庭の隅

秋日のなかにすつくと立てり

西川 ムキ

ひ孫のひもと祝早朝に

赤飯を蒸す孫たのしげに

福田八重子

人生の山坂いくつ越えてきし

グワムに旅立つ喜寿の記念と

寺本ツルヲ

静かなる神無月にはからずも

今宵の窓に望月を見る

西 滋子

うとましき田の草なれど水葵

紫紺の花は美しくやさしく

野田 浦子

千代塚の銀杏の大樹誰が植えし

いま嬉々としてその実降らしぬ

加来 道子

肥後狂句

年始め

長寿健康祝います

宝物

夢ば失してりや生きられん

年初め

パソコン賀状も世の流れ

宝物

「何でも鑑定」出してみゆ

年始め

記念写真なに着ろか

宝物

歳とることに変わります

年始め

年賀ハガキをめくるとき

宝物

家族の絆他に無し

年始め

今年こそはと言うばかり

宝物

人から見ればただのゴミ

「次回の笠」

〇夫婦円満

〇地団太踏んで

一笠一句を

二月六日(金)迄

津奈木町教育委員会へ

万葉

寅之助

神無月

宰相

達生

達生

達生

しのはらしょうこ

「くまもとふるさと食の名人」に認定！（日添地区の篠原尚子さん）



11月20日、「くまもと食の名人」に赤崎地区の篠原尚子さんが認定されました。この「くまもと食の名人」は地域で郷土の伝統料理について卓越した知識、経験技術等を有し、ふるさとの食の普及活動に取り組みられている方を市町村が推薦し、県が認定するものです。

認定式では、県内各地の食の名人が自慢の料理を出品し、篠原さんは「えびめし」と「えびだしのそうめんつゆ」の2品を出品したところ、大変好評でした。とくにえびだしのそうめんつゆは、熊本テルサ総支配人の土山憲幸氏から「このつゆはおいしい！」と太鼓判を押され、高い評価を受けていました。

えびめし

◆材料（10人分）

- ①米…1升 ②酒又はみりん…100cc
③むきえび…100g ④砂糖…30g
⑤ささがきごぼう…100g ⑥出し昆布
⑦薄口醤油…150cc

◆作り方

- ①米は30分前に洗って、ザルにあげておく。
②えびは2～3時間水につける。
③炊飯器に洗った米、えび（つけ汁も）、ごぼう、調味料、昆布を入れて炊く。

えびのそうめんつゆ

◆材料（5人分）

- ①えび…100g ②水…1杯
③薄口醤油…100cc ④砂糖…50g
⑤みりん…50cc ⑥三杯酢…少々
⑦出し昆布

◆作り方

- ①水1杯にえびと出し昆布を入れて2～3時間置く。
②①に上記材料の③～⑥を加えて炊く。
③好みにより薬味（ネギのみじん切り、ミョウガ、シソ等）を添えていただく。

名人の技

婦人会通信 ボランティア&交通安全功労表彰



薩摩街道ウォークラリー大会で給湯ボランティアを実施
12月7日に行われた「第1回薩摩街道歴史ふれあいウォーク（熊本県主催）」において、本町婦人会スタッフが、津奈木太郎峠での給湯サービスのボランティアを実施しました。当日は、その昔茶屋があったという津奈木太郎峠の頂上付近で、参加者にお茶などの振る舞いを行いました。佐敷城からグリーンゲートまでの約12kmのトレッキングコースに挑戦した参加者からは、コースのちょうど中間点でのサービスに大変喜ばれていました。

「交通安全母の会」が交通安全功労により表彰

12月4日、東京で開催された「第35回交通安全母親全国大会」において、本町の「交通安全母の会」が永年の交通安全功労を称えられ表彰を受けました。本会は婦人会で組織されており、これまで、毎年春と秋に行われる交通安全運動時のマナーアップキャンペーンや高齢者世帯訪問事業など様々な啓発活動等に参画されています。この度の表彰は、このように永年、地域における交通事故防止活動等に貢献されたことによるもので、石田会長は「これからもできるかぎり活動を継続したい」と話されていました。



→代表で受賞された石田ミサ子会長

「安全・安心なまち」を目指して つなぎろっぼうパトロール隊を結成！

→パトロール活動は、青色の回転灯を付けたパトカー・通称「青パト」で実施します。



12月4日、B&G体育館前で、つなぎろっぼうパトロール隊（隊長・西平弘美さん）の発足式が実施されました。これは、住民の防犯意識の高揚や各種犯罪の防止など安全・安心なまちづくりを進めるために結成されたもので、駐在所連絡協議会会員と少年補導員を中心に組織された28名の隊員で構成。具体的な活動としては、各種啓発活動や定期的なパトロール活動を行うこととしています。また、同日、水俣警察署との協力体制を整備するため、「安全安心な津奈木町の実現に向けた「津奈木町・水俣警察署連絡会議」が開かれました。

津奈木保育園で合同防火もちつき大会が開かれました！



12月12日、津奈木保育園で、合同防火もちつき大会が開かれました。これは、防火防災に対する意識啓発や幼年消防クラブ員の健全育成等を目的として今年初めて行われたものです。当日は、幼年消防クラブ員である園児とその保護者ををはじめ、一人暮らしのお年寄りや消防署員など約130人が参加し、45キロ分のおもちがつきあげられました。これから空気が乾燥して火災がおきやすい季節です。火の元の点検などを十分に行い、本町から1件の火災も出さないようにしましょう！

特定保健指導を受けましょう！

平成20年11月の健診の結果、特定保健指導の対象者として通知する方は、生活習慣病などの発症リスクが高い方で、現在の状態を改善せず、将来、生活習慣病を発症し重症化した場合、虚血性心疾患や脳卒中、腎不全など重大な病気の発症リスクが非常に高くなる方々です。

本年度から各保険者によって始まった特定保健指導は、このような生活習慣病の発症リスクが高い方々に対し、専門家により「ひとりひとりにあった生活習慣病改善策」を行っていくもので、本町国民健康保険においても、1月から対象者に対し実施していきます。

特定保健指導については、健診で指摘があっても「今は自覚症状がないからまだいい」「自分は大丈夫」というような方もおられるかと思いますが、生活習慣病の一番怖いところは「進行するまでに自覚症状が無い」「一度発症すると完治が難しい」というところです。今はピンとこないかも知れませんが、このままの状態が続くと、ほぼ確実に生活習慣病を発症し、最悪の場合、重症化し重大な病気に進行します。

津奈木町国民健康保険では、特定保健指導を無料で実施します。対象者として通知された方々は必ず特定保健指導を受けましょう！

まだ、健診結果を役場に取りにきておられない方は、早めに取りにこられ、特定保健指導の対象者であった場合、申込みをしましょう。

問い合わせ先

住民課福祉班 ☎ 78-3111 (118)、住民課保険班 ☎ 78-3111 (119)

検察審査員に選ばれたら御協力を！

交通事故、詐欺などで被害にあったのに検察官がその事件を裁判にかけてくれない。このような人のために、検察官がした処分が正しかったかどうかを審査する機関として「検察審査会」があります。この審査会の審査員は、選挙権を持っている皆さんのなかから「くじ」で選ばれることになっています。検察審査員に選ばれたときには、国民の代表としてご協力をお願いします。

● 問い合わせ先

八代検察審査会事務局
☎0965-322177
町選挙管理委員会
☎78-3111 (213)

多重債務無料相談会の開催

借金問題でお悩みの方の無料相談会を次のとおり開催します。相談員や弁護士、司法書士がお話を伺います。専門家に相談することが安心への早道です。秘密は厳守しますので、安心して相談ください。

● 日時

平成21年1月16日(金)
午後1時～午後4時半

● 場所

秋葉3階会議室
(水俣市役所裏)

● お問い合わせ先 (できるだけ予約をお願いします。)

県消費生活センター
☎096-352-1660

定額給付金の給付をよそおった詐欺に注意！

今般、与党において決定された「定額給付金」については、住民の皆様へのご連絡や給付を行う段階ではありません。町や国(総務省)が手数料などの振込みを依頼したり、銀行口座などの情報をお聞きすることは絶対にありませんので注意をお願いします。

もし、そのような電話や郵便が届いた場合には、警察相談電話(☎110)にご連絡ください。

就学援助費について

町では、経済的な理由により就学が困難な義務教育課程にある児童生徒の保護者の方に、学用品費など就学費用の一部を援助しています。

【援助を受けられる方】

援助を受けられるのは、生活保護法の要保護者に準ずる

程度に困窮していると認められる場合です。

【援助の内容】

「学用品費」「給食費」「修学旅行費」「新入学用品費」「医療費」等

【手続き】

就学援助を希望される方は、就学している小中学校で申請をして下さい。「申請申出書」「課税台帳記載事項証明書(世帯用)」等が必要となります。就学援助制度に關してのお問い合わせは教育委員会へお尋ねください。

● お問い合わせ先

教育委員会学校教育班
電話78-5400

支援センターまどか209 鏡開きの御案内

新年早々の行事を鏡開きでスタートします。参加費は無料です。是非に参加ください。

● 日時

平成21年1月14日(水)
午後1時半～

● 場所

支援センターまどか

● お問い合わせ先

支援センターまどか
☎61-1515

熊本県(地域別)最低賃金 ＜平成20年10月17日改正＞

時間額 628円

必ずチェック 最低賃金! 使用者も労働者も

この最低賃金は産業別最低賃金が適用されない全ての労働者(臨時・パートタイム労働者を含みます)に適用されます。なお、派遣労働者については、派遣先の事業場に適用されている最低賃金が適用になります。

詳しくは、熊本労働局☎096-355-3202又は最寄の労働基準監督署にお尋ねください。

20歳になったら国民年金加入届出を

自営業、アルバイト、農林漁業、無職、学生等の方で、20歳以上60歳未満の人は国民年金に加入しなければなりません。社会保険事務所から「国民年金加入手続きについて」の通知が届きましたら、役場窓口で手続きを行ってください。加入手続きが遅れますと、国民年金保険料の納付書の送付も遅れ、納期限までお手元に届かずに「納め忘れ」が発生します。20歳の誕生日には、お早めに加入手続きをお願いいたします。

なお、所得が低く、国民年金保険料の納付が困難な場合は保険料免除制度(全額免除・4分の3免除・半額免除・4分の1免除)、若年者納付猶予制度、学生である場合は学生納付特例制度がありますので窓口にてご相談ください。

ねんきん相談日
(社会保険事務所の職員が相談をお受けします)

1月8日(木) 水俣市もやい館
1月22日(木) 芦北町役場

問い合わせ先

ねんきんダイヤル
役場住民課住民班

☎0570-05-1165
☎78-3111 (115)

後期高齢者医療（長寿医療）制度の保険料及び国民健康保険（税） について 「年金からのお支払い」から「口座振替」へ変更ができます

後期高齢者（長寿医療）制度の保険料及び国民健康保険税について、4月分から「年金からのお支払い」と「口座振替」の選択制となります。口座振替でのお支払いをご希望される方は、役場住民課の窓口へお申し出ください。**1月30日までに手続きが完了しますと**、平成21年4月分の年金からのお支払いが口座振替によりお支払いいただくことになります。お支払いいただく保険料の総額は変わりません。上記の期限を過ぎてお申し込みいただいた場合は、6月分以降の年金からのお支払いが中止となりますので、ご了承ください。

問い合わせ先

長寿医療制度の保険料について・・・
国民健康保険税について・・・・・・・・

住民課

保険班 ☎ 78-3111 (119・120)
税務班 ☎ 78-3111 (122・123)

平成21年度津奈木幼稚園園児を次のとおり募集します！

- ◆募集定員：3歳児（35人定員）平成17年4月2日から平成18年4月1日までの出生児
4歳児（35人定員）平成16年4月2日から平成17年4月1日までの出生児
5歳児（35人定員）平成15年4月2日から平成16年4月1日までの出生児
- ◆入園資格：平成21年4月1日現在で募集定員の内容に該当し、津奈木町に住所を有する者
- ◆提出書類：入園申込書（1部）を津奈木幼稚園又は津奈木町教育委員会に提出ください。
- ◆申込期間：平成21年1月15日から1月30日まで
※期間中でも定員に達した場合は締め切ります。
- ◆問い合わせ先：津奈木幼稚園 ☎ 78-2136 又は 教育委員会事務局 ☎ 78-5400

平成21年芦北地方農作業標準労務賃金及び標準小作料

農 作 業 標 準 労 務 賃 金

標 準	作 業 別	金 額	備 考
労 務 賃 金	農作業全般	5,000円 ～ 5,600円	
	柑橘作業	5,000円 ～ 5,600円	
	選果場	5,000円 ～ 5,600円	
	高接作業（1日当たり）	12,000円	
	改植作業（1日当たり）	8,700円	
	剪定作業（1日当たり）	10,000円	
	山作業（1日当たり）	伐採 8,500円 一般 6,500円 ～ 7,500円	
利 用 料 金	耕起（10a当たり）	トラクター 整備田：5,250円 未整備田：6,300円	
	代かき（10a当たり）	トラクター 整備田：7,140円 未整備田：8,568円	
	田植え（10a当たり）	機械使用 整備田：6,300円 未整備田：7,560円	
	稲刈り（10a当たり）	バインダー 6,825円 コンバイン 整備田：14,175円 未整備田：17,010円	稲運搬賃 1,000円含む
	マルチ張り（10a当たり）	機械使用 機械使用：6,300円	

標 準 小 作 料

農地 区分		10a 当 たり 小作料の標準額	地 区 別	備 考 (10a当たり)
田 部	A	16,000円	大字千代の田 大字津奈木の田	540kg以上
	B	13,000円	大字千代（川内地区・内野地区）の田	480kg～540kg
			大字津奈木（古中尾地区）の田	
			大字岩城の田	
			大字小津奈木の田	
	C	10,000円	大字福浜の田	400kg～480kg
畑 部	樹 園 地	9,000円	津奈木町全域	甘夏みかん 2,700kg
	一 般 畑	8,000円	津奈木町全域	タマネギ 4,500kg

ただし、農地区分は画一的に決定せず、それぞれの自然条件及び利用上の条件を勘案して共済等級（基準収量）等を参考とし、実状に応じて適用するものとする。

- （注）1 この小作料の標準額は、平成19年1月1日から適用する。
（注）2 標準小作料の算定は、農地区分ごとに、その粗利益から生産費用と経営者報酬を控除した残余を標準小作料とした。（土地残余方式）

● 問い合わせ先

農業委員会事務局 ☎ 78-3111 (252)

◆本表は標準賃金・利用料金（消費税込み）です。農地の条件（地形・地質）等により、双方協議してください。
◆隋いは、出来るだけ簡素にしましょう。



パパ 誠さん ママ 志保さん

21世紀は
お任せ!赤ちゃん
こんにちは!!しんだて
新立あやな
綾菜ちゃん(大泊地区)
平成19年3月27日生まれはやし
林ゆうしん
優心くん(丸岡地区)
平成19年9月4日生まれ

ママから一言

毎日元気いっぱいお
調子者の綾菜ちゃん。
すくすくと大きく
育ってね。

パパから一言

これからも、いっ
ぱい食べて大きく
なってネ!

パパ 憲太郎さん ママ 美香さん

ご寄附・ご芳志お礼
(敬称略)

○社会福祉協議会へ

【香典返し】

地区名	喪主(届出人)	故人
中尾	農中幸徳	フミコ
小津奈木	尾上清子	登
染竹	福山マサエ	敏治
日当	伊藤昭夫	シズヲ
倉谷	中山照子	己熊
平国上	長濱幸一	國光

以上の方から金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきます。また、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数
(平成20年12月1日現在)

人口総数	5,381	(- 7)
(男)	2,542	(± 0)
(女)	2,839	(- 7)
世帯数	2,012	(- 3)

のさりのきもち日録

新年、あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年を迎えるというのは、とても気持ちのいいものですね。12月31日からたったの1日しか経っていないのに、急にやる気が出てきたりして!この勢いで年の半分くらいまでガッツと行ってしまえないかな〜なんて考えてしまいます。さてさて、ではどうしてお正月にはこんなにもフレッシュな気持ちになれるのでしょうか?僕なりにちょっぴり考えてみました。やはり悪いことは旧年中(忘年会で)全て洗い流して新年を!っていうことなのでしょうが、日本人には本来、他人の失敗などに寛容なところがあって、そんなマイナスなことと一緒に年を越さなくてもいいよっていう精神があるのではないのでしょうか。まさに『許す文化』というか…。もちろん重大な犯罪などは許すことはできませんが、日常にある些細な失敗などにはある程度許してもやってもいいんですよ。最近ではマスコミの報道などを見ると、誰かのミス徹底的にたたきつける、なんだかみんなで集中攻撃して絶対に許さないぞ!という雰囲気があります。やっぱりこの厳しい競争社会の中、みんなに余裕がなくなっているんでしょうね。そこでやっぱり忘れてはいけないのが私達は日本人なんだということです。新年を迎えるに当たって、もっと気持ちをおおらかに、やわらかく、そしてニュートラルにして、許せることはこの際おいても許してみる。偏りなくバランスをとって、昨日までは受け入れられなかったことをきちんと許容できるようにこころがける。そういった気持ちが必要なのかもしれません。どうか、この1年がみなさまにとって愛とのさりに満ちたすばらしい1年でありまうように!心から合掌!(daisaku)

つなぎ美術館 information

津奈木ハートマン計画のお知らせ

ハートステージ第4弾

「津奈木をつなげ!虹の橋」
協力のお願いと参加者募集

津奈木ハートマン計画の最後を飾るハートステージ第4弾のテーマは「津奈木をつなぐ」。手と手をつないで地域をむすび、つなぎ美術館を虹色に輝かせる住民参加型の一大プロジェクトです。下記の要領で実施しますのでご協力をお願いします。

【12月中旬〜1月末】

◆実行委員が虹をイメージする7色の画用紙と手形用スタンプ台を持って地域のみなさんの手形を集めて回ります。

◆岡山直之さん扮するレインボーマンが町内の学校などを訪ね、7色の画用紙に子どもたちの手形を集めます。

◆つなぎ美術館と温泉四季彩に色画用紙と手形用スタンプ台を設置し、来館者の手形を集めます。

【2月8日(日)】

集めた手形をつなぐなどして岡山直之さんと一緒に、美術館内を虹色に輝く別世界に大改装します。

◆時 間 午前10時〜午後2時 ◆場 所 つなぎ美術館

◆定 員 20人 ◆参加費 500円

◆対 象 小学生から大人まで(小3以下は保護者同伴)

◆問い合わせ・申し込み先

津奈木ハートマン計画実行委員会(美術館内) ☎61-2222

展覧会のご案内

境野一之展 開催中〜平成21年4月12日

◆場 所 1階展示室

◆観覧料 一般:300円 高・大生:200円 小・中生:100円

坂本寧展 海からの間 開催中〜平成21年4月12日

◆場 所 3階展示室 ◆観覧料 無料

つなぎ美術館 ☎61-2222

■開館時間:午前10時〜午後5時(入館は4時半まで)

■休 館 日:水曜日(祝日の場合は翌日)

■年末年始休館日:平成20年12月29日〜平成21年1月3日

※モノレール運休日:平成20年12月29日〜平成21年1月1日